報道関係各位

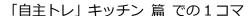
Takara standard

2020 年 10 月 20 日 タカラスタンダード株式会社

ショールームアドバイザー2 年目をむかえた土屋太鳳さん タカラスタンダード新 CM が公開! ~10/22(木)より全国で放送開始~

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社(本社:大阪市城東区、代表取締役社長:渡辺岳夫)は、土屋太鳳さんが CM キャラクターを務める新 CM「アドバイザー自主トレ」(キッチン/バスルーム)篇を、2020 年 10 月 22 日(木) より全国で放送します。







「自主トレ」バスルーム 篇 での1コマ

昨年放送された CM ではショールームの新人アドバイザーだった土屋さんが、今回の新 CM「アドバイザー自主トレ」(キッチン/バスルーム)篇では、アドバイザーとして 2 年目を迎え、より頼りがいのあるショールームアドバイザーに成長した様子を描いています。

製品の心の声にはもちろん、山寺宏一さんを起用し、個性的なキッチン・バスを演じて頂いております。

今回の撮影はなんと、CM 撮影前に土屋さんが「アドバイザー2 年目の心得」を学ぶ研修からスタート。土屋 さんは、20 年以上にわたり新人アドバイザーの接客を指導してきたベテランアドバイザーから、実際にタカラスタンダードの 2 年目のアドバイザーが受けている研修をマンツーマンでみっちり教わりました。実は、この事前研修で土屋さんが手書きでメモを取ったノート、その名も「太鳳の自主トレノート」は実際に CM にも登場しますのでぜひご注目ください。

また、このようにアドバイザーとしてステップアップを重ねる土屋さんに、「最近ステップアップしたこと」や「自主練していること」などを語っていただいた撮影後のインタビューも合わせてご覧ください。

新 CM はタカラスタンダードのホームページ(https://www.takara-

standard.co.jp/brand/special/showroom/)でもご覧いただけます。サイト内には土屋アドバイザーとキッチンやバスルームとの掛け合いが絶妙な WEB 限定ムービーやメイキング動画など、楽しんでご覧いただけるコンテンツが盛りだくさんですので、是非、ご覧ください。

《参考資料》

■新 TVCM 概要

「アドバイザー自主トレ」キッチン 篇

舞台はタカラスタンダードのショールーム。アドバイザーとして 2 年目をむかえた土屋さんが、接客をはじめる前に気合いを入れると、「私の魅力をどんどん語ってくれる!」と、土屋さんの熱心な仕事ぶりに信頼を置いている様子。その後も、土屋さんが様々な実演を交えながら、キッチンの隅々まで紹介していると、画面が次第にゆがんでいき…!?実は、そこは…。

2年目のアドバイザーとして、日々接客に磨きをかけていく土屋さんの様子に、「ビンビン伝わってますよー!」 と満足げなキッチンでした。

「アドバイザー自主トレ」バスルーム 篇

アドバイザー2 年目の土屋さんがショールームで接客する姿を描きます。接客をはじめる前に気合を入れると、「私の長所をどんどん見つけてくれる!」と、土屋さんの熱心な仕事ぶりに信頼を置いている様子。 その後も土屋さんが順調に接客を続けていると、画面が次第にゆがんでいき…!?実は、そこは…。 2年目のアドバイザーとして、頼もしい成長を見せる土屋さんの様子に「バッチリです!!」と満足げなバスルームでした。

1. 放送開始 2020 年 10 月 22 日(木)

2. 放送局 TBS

3. 出演者(敬称略) 土屋太鳳、山寺宏一(声)

4. 公開サイト URL https://www.takara-standard.co.jp/brand/special/showroom/

■撮影エピソード

今作は CM 本編撮影前に土屋さんが「2 年目としてのアドバイザーの心得」を学ぶ研修からスタート。実際にタカラスタンダードの 2 年目のアドバイザーが受けている研修内容を教わり、身心共にアドバイザーになりきった状態で、翌日の CM 撮影に挑みました。研修を終えた翌日の CM 本編撮影では、迷いのない演技で次々と撮影を進めていく土屋さん。撮影中盤、前日の研修内容を書き込んでいる「自主トレノート」が登場するシーンになると、土屋さんが撮影の合間にノートを読み返していたり、さらになにかを書き足しているような様子も。カギを握る"自主トレノート"の存在はもちろん、単なるアドバイザー"役"としてではなく、アドバイザー研修を経て"本物のアドバイザー"として接客を披露する土屋さんの姿は必見です。

<タカラスタンダードとは>

1912 年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立:1912年5月30日(創業108年) / 売上高(連結)2,015億円(2019年度)/従業員数(連結)6,214名]